

【解決するための手段】の基本文法
[フロー画面へ戻る](#)

基本文法は、「ゴルフ」を例題としています。
質問に対し、近い文法をクリックし、入力画面に貼り付けて編集してください。

Q. 従来の問題を解決するための手段とは？

| | |
|-----------------------|--|
| <input type="radio"/> | 上記課題を解決するために本発明は、・・・（以下は【請求項】の文章をそのまま貼り付けて下さい。） |
| <input type="radio"/> | 課題を解決するための手段として、・・・（以下は【請求項】の文章をそのまま貼り付けて下さい。） |
| <input type="radio"/> | 上記目的を達成するために本発明は、・・・（以下は【請求項】の文章をそのまま貼り付けて下さい。） |
| <input type="radio"/> | 本発明によるゴルフのハンディキャップ認定システムは、・・・（以下は【請求項】の文章をそのまま貼り付けて下さい。） |
| <input type="radio"/> | 以上の課題を解決するため、請求項1記載の発明では、・・・（以下は【請求項】の文章をそのまま貼り付けて下さい。） |

【課題を解決するための手段】の入力
ボタンの説明
[*ヘルプ*](#)
[フロー画面へ戻る](#)

参照ボタンまたは例文検索ボタン、基本文法ボタンを利用して文章を作成して下さい。

プレビュー
参照
例文検索
基本文法

上付文字
開始
終了
下付文字
開始
終了

示す。検査者は、習熟度を客観的に判断して被験者にアドバイスできるため、被験者は十分な訓練をしてから実際の車椅子を操作できるので、交通事故を低減できる効果がある。

請求項2に記載の手段によれば、前記被験者の視点を検出する手段で検出した視点位置と視点の移動速度を統計的に処理することにより、車椅子操作の習熟度を判定する手段を備えた車椅子操作訓練用シミュレータである。このような車椅子操作訓練用シミュレータでは、被験者の視点移動を検出して、統計的に解析し、被験者の習熟度を判断して表示するので、被験者自身が習熟度を検査でき、納得するまで訓練できるため、車椅子の交通事故を低減できる効果がある。

請求項3に記載の手段によれば、被験者の視点を検出する手段を有する車椅子操作訓練

登録
保存

【発明の効果】の基本文法

[フロー画面へ戻る](#)

基本文法は、「ゴルフ」を例題としています。
質問に对し、近い文法をクリックし、入力画面に貼り付けて編集してください。

Q. 本発明・考案により、どんな効果が得られますか？

- 以上の通り、本発明によると、ケースに印刷等により表示された以外の種々の追加説明やキャッチコピーなどの表示を着脱自在に且つ購買者の注意を強く惹くように備えたゴルフボールパッケージが提供される。
- 以上、詳細に説明したように、本発明によれば、ゴルフスウィングロボットのグリップ部の回転半径を調整することができるので、実際にゴルファーのスウィングしたゴルフスウィングの拳動を再現することができる。
- 本発明によれば、複数のヘッド構成部材を止着してヘッド本体を形成するゴルフクラブヘッドにおいて、ヘッド構成部材に異種金属材料を用いても、これを短時間に止着することができる。
- 以上説明したように、本発明のゴルファーの個人情報収集及び管理システムによれば、ゴ

【発明の効果】の入力

ボタンの説明

[*ヘルプ*](#)

[フロー画面へ戻る](#)

参照ボタンまたは例文検索ボタン、基本文法ボタンを利用して文章を作成して下さい。

プレビュー

参照

例文検索

基本文法

上付文字

開始

終了

下付文字

開始

終了



以上述べたように、本発明による習熟度を判定できる車椅子操作訓練用シミュレータと習熟度判定方法では、車椅子利用者が訓練するときに、検査者または利用者自身が、習熟度を客観的に判断して、十分に訓練習熟できるので、交通事故を低減できる効果を有する

登録

保存

【背景技術】を開く

【発明が解決しようとする課題】を開く

【課題を解決するための手段】を開く

【要約書】を開く

【発明の実施の形態】の基本文法

[フロー画面へ戻る](#)

基本文法は、「ゴルフ」を例題としています。
質問に対し、近い文法をクリックし、入力画面に貼り付けて編集してください。

Q1. 各図面の説明、または基本となる部分を概略説明して下さい。

- 以下、本発明について、図1の工程管理図を参照して順に説明する。
- 以下、本発明を添付図面に示す実施形態例に基づき、更に詳細に説明する。図1は本発明に係るゴルフクラブのヘッド近くの斜視図であり、図2はその要部の拡大縦断面図であり、更に図3は図2のC部の拡大図である。
- 以下、本発明のゴルフスウィングロボットおよびゴルフスウィング方法について、添付の図面に示される好適実施例を基に詳細に説明する。図1は、本発明のゴルフスウィング方法を行うものであり、本発明のゴルフスウィングロボットの一例でもあるゴルフスウィングロボット10の概略図を示す。
- 図面を参照して、本発明を詳細に説明すると、図1は、本発明の一例のゴルフ練習場の部分断面図であり、図2は、本発明の他の例のゴルフ練習場の部分断面図である。

【発明を実施するための最良の形態】の入力

ボタンの説明

[*ヘルプ*](#)

[フロー画面へ戻る](#)

参照ボタンまたは例文検索ボタン、基本文法ボタンを利用して文章を作成して下さい。

プレビュー

参照

例文検索

基本文法

文章のチェック

上付文字

開始

終了

下付文字

開始

終了



以下、本発明の車椅子操作訓練用シミュレータの構成について図を使って説明する。床面に固定した車椅子の駆動輪の回転角度を検出するロータリーエンコーダ、駆動輪の回転角度に応じて投影する3次元動画を生成するコンピュータ、画像を投影するプロジェクタ、被験者の眼を撮影する2台のステレオカメラなどから構成される。

- ・それぞれの構成要素の動作と全体システムの動作を、図のなか符号を使って説明する。
- ・2台のカメラで得られた眼の画像から視点を検出する方法と実験結果を、図、式、グラフなどで説明する。
- ・シミュレータでの実験方法を説明する。
- ・実験結果をグラフなどのデータを使って説明する。

登録

保存

【請求項】を開く

【課題を解決するための手段】を開く

ここにプレビュー又は参照フォームが開きます。

【図面の簡単な説明】の入力 ボタンの説明 [*ヘルプ*](#) [フロー画面へ戻る](#)

プレビュー 参照 例文検索

【図1】 車椅子操作訓練用シミュレータの構成を説明する概略図である。
【図2】を説明する図である。
【図3】を比較したときのグラフである。
【図4】ときの軌跡を示す図である。
.....
.....

登録 保存



Windows taskbar: CAPS, 船, 一般, 印刷, 戻る, 進む, 検索, 電源

ここにプレビュー又は参照フォームが開きます。

【符号の説明】の入力 ボタンの説明 [*ヘルプ*](#) [フロー画面へ戻る](#)

プレビュー 参照 例文検索

1 車椅子
2 コンピュータ
3 プロジェクタ
.....|

登録 保存



Windows taskbar: CAPS, 船, 一般, 印刷, 戻る, 進む, 検索, 電源

ここにプレビュー又は参照フォームが開きます。

【要約書】の入力 ボタンの説明 [*ヘルプ*](#)

[フロー画面へ戻る](#)

例文などを参照し、400文字以内で記入してください。

プレビュー 参照 例文検索

上付文字 開始 終了 下付文字 開始 終了

【課題】

車椅子利用者の習熟度を判定し、車椅子利用者の交通事故を低減することができるような車椅子操作訓練シミュレータおよび習熟度の判定方法を提供することである。

登録 保存

【選択図】図

代表図面の番号を入力して下さい。



【解決手段】

床面に固定した車椅子の左右駆動輪の回転角度を検出する手段と、検出された左右駆動輪の回転角度をもとに所定の演算を行い、その結果に基づいて垂直なスクリーンと床面を含む3次元の動画を投影する手段とを有する車椅子操作訓練用シミュレータにおいて、被験者の視点移動を検出して解析する手段を有する車椅子操作訓練用シミュレータである。また、検出した視点位置と視点の移動速度を統計的に処理することにより、車椅子操作の習

下記画面は「願書」作成フォームです。
必ずヘルプを読んでから順番に作成して下さい。

リセット 出力(保存) プレビュー

過去に作成した文書を再利用

過去に作成した文書が取り込めます。
(但し、テキスト形式のみです。)



出願の種類を決めて、
右横の登録ボタンを押して下さい。

特許 実用新案 [*ヘルプ*](#)

| | | |
|----------|---|-----------------------|
| 【書類名】 | 特許願 | |
| 【整理番号】 | <input type="text" value="2004-001"/> | *ヘルプ* |
| 【提出日】 | 平成16年8月31日 | *ヘルプ* |
| 【あて先】 | 特許庁長官殿 | |
| 【国際特許分類】 | <input type="text" value="G06F 17/00"/> | *ヘルプ* |
| 【発明者の入力】 | ※入力画面表示 | *ヘルプ* |

あ般

- 【書類名】 特許願
- 【整理番号】 2004-001
- 【提出日】 平成16年8月31日
- 【あて先】 特許庁長官殿
- 【国際特許分類】 G06F 17/00
- 【発明者】
- 【住所又は居所】 新潟県×××
- 【氏名】 特許 太郎
- 【特許出願人】
- 【識別番号】 ××××××
- 【住所又は居所】 新潟県×××
- 【氏名又は名称】 ○○大学長
- 【電話番号】 ××-××-××
- 【手数料の表示】
- 【予納台帳番号】 ××××
- 【納付金額】 16000
- 【提出物件の目録】
- 【物件名】 明細書 1

【物件名】 特許請求の範囲 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1